

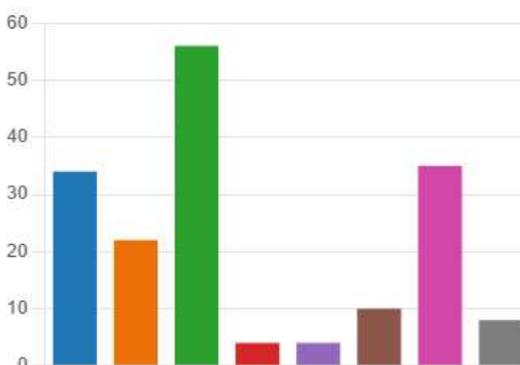
会員なんでも調査隊「賃上げ編」アンケート調査結果

調査期間 2023年1月27日～2023年2月24日（会報1月号に同封）
 調査対象 上越商工会議所の会員事業所
 回答数 173事業所

1. 【質問1】貴社の業種を教えてください（複数の場合は主だった方のみ）。

詳細

- a. 小売業・卸売業 34
- b. 製造業 22
- c. 建設業 56
- d. 金融業 4
- e. 輸送業 4
- f. 宿泊業・飲食業 10
- g. 各種サービス業 35
- h. その他 8

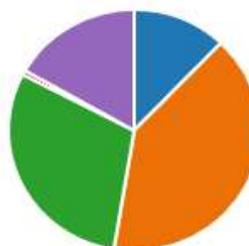


業種	回答数	割合 (%)
小売業・卸売業	34	19.7 %
製造業	22	12.7 %
建設業	56	32.4 %
金融業	4	2.3 %
輸送業	4	2.3 %
宿泊業・飲食業	10	5.8 %
各種サービス業	35	20.2 %
その他	8	4.6 %

2. 【質問2 設問①】2023年度、貴社の「正社員」における賃上げ（定期昇給、ベースアップ、手当の新設・増額、一時金〈賞与〉の増額）の状況について、選択肢から1つお選びください。

詳細

- a. 業績が改善しているため、賃上... 21
- b. 業績の改善はみられないが、... 70
- c. 賃金は同水準を維持する *... 52
- d. 賃金は引き下げる *質問2... 1
- e. 現時点では未定 *質問2... 29



賃上げ状況	回答数	割合 (%)	合計
業績が改善しているため、賃上げを実施する ※質問2設問②へ	21	12.1 %	52.6 %
業績の改善がみられないが、賃上げを実施する ※質問2設問②へ	70	40.5 %	
賃金は同水準を維持する ※質問2設問④へ	52	30.1 %	173
賃金は引き下げる ※質問2設問④へ	1	0.6 %	
現時点では未定 ※質問2設問④へ	29	16.8 %	
	173	100 %	

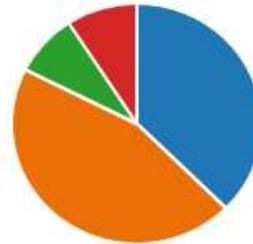
※割合(%)は四捨五入等あり100%にならない

質問2 設問①「正社員における賃上げ（定期昇給、ベースアップ、手当の新設・増額、一時金〈賞与〉の増額）の状況」において、「業績が改善しているため、賃上げを実施する」・「業績の改善がみられないが、賃上げを実施する」と回答した91社への質問

3. 【質問2 設問②】正社員の賃上げの内容について、選択肢からお選びください。* 該当するもの複数選択可

詳細

- a. 定期昇給（年齢や勤続年数... 49
- b. ベースアップ（基本給を底上げ... 59
- c. 手当の新設・増額 11
- d. 一時金（賞与）の増額 12
- e. その他 0

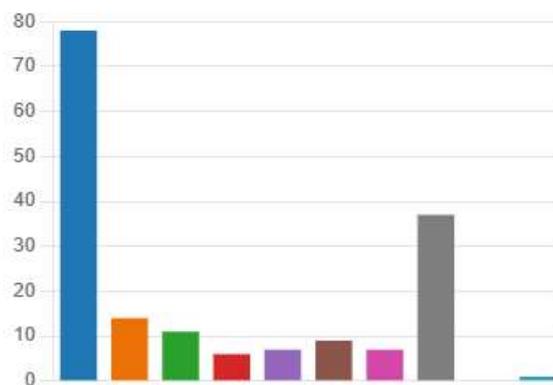


定期昇給（年齢や勤続年数に応じて賃金を一定額増やすこと）	49	53.8	%
ベースアップ（基本給を底上げする〈賃金水準を引き上げる〉）	59	64.8	%
手当の新設・増額	11	12.1	%
一時金（賞与）の増額	12	13.2	%
その他	0	0.0	%

4. 【質問2 設問③】正社員の賃上げを行う理由は何ですか？ * 該当するものを複数選択可

詳細

- a. 人材確保・定着やモチベーショ... 78
- b. 最低賃金が引き上げられたため 14
- c. 新卒採用者の初任給や非正... 11
- d. 時間外労働の削減により手取... 6
- e. 社会保険料の増加により手取... 7
- f. 他社より低い賃金になっている... 9
- g. 数年来、賃上げを見送っている... 7
- h. 物価が上昇しているため 37
- i. 税制の優遇措置（所得拡大... 0
- その他 1



人材確保・定着やモチベーション向上のため	78	87.6	%
最低賃金が引き上げられたため	14	15.7	%
新卒採用者の初任給や非正規社員の給与を引き上げたため	11	12.4	%
時間外労働の削減により手取り額が減少しているため	6	6.7	%
社会保険料の増加により手取り額が減少しているため	7	7.9	%
他社より低い賃金になっているため	9	10.1	%
数年来、賃上げを見送っていたため	7	7.9	%
物価が上昇しているため	37	41.6	%
税制の優遇措置（所得拡大促進税制）を利用するため	0	0.0	%
その他	1	1.1	%

・規定により

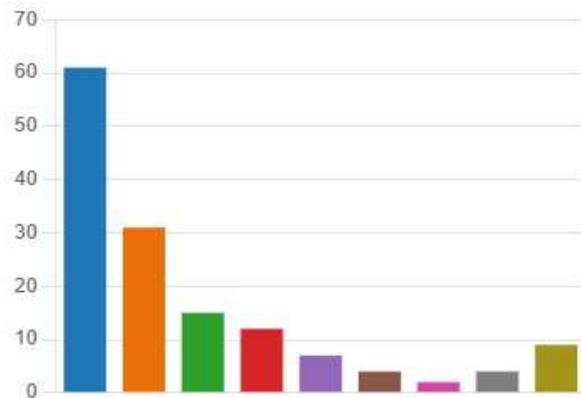
※91社のうち回答があった89社を集計

質問2 設問①「正社員における賃上げ（定期昇給、ベースアップ、手当の新設・増額、一時金〈賞与〉の増額）の状況」において、「賃金は同水準を維持する」・「賃金は引き下げる」・「現時点では未定」と回答した82社への質問

5. 【質問2 設問④】正社員の賃上げを「維持する」「引き下げる」「未定」の理由は何ですか？ * 該当するもの複数選択可

[詳細](#)

- a. 今後の経営環境・経済状況が... 61
- b. 業績の改善がみられないため... 31
- c. 社会保険料の増加により会社... 15
- d. すでに他社と同水準（もしくは... 12
- e. 増員（予定を含む）による総... 7
- f. 新商品開発や販路開拓、設... 4
- g. 非正規社員の賃金（時給等... 2
- h. 研修や福利厚生の充実を優... 4
- その他 9



今後の経営環境・経済状況が不透明なため	61	74.4	%
業績の改善がみられないため（見込み含む）	31	37.8	%
社会保険料の増加により会社負担が増えているため	15	18.3	%
すでに他社と同水準（もしくはそれ以上）の賃金になっているため	12	14.6	%
増員（予定を含む）による総人件費の増加を抑えるため	7	8.5	%
新商品開発や販路開拓、設備投資等を優先するため	4	4.9	%
非正規社員の賃金（時給等）を上げる一方で、総人件費の増加を抑えるため	2	2.4	%
研修や福利厚生を充実を優先させるため	4	4.9	%
その他	9	11.0	%

- ・ 会社方針が出ていないため
- ・ 公共労務単価の動向が未だ不明である
- ・ 組合との協議中です
- ・ 賃金評価制度導入時に賃金の見直しをするため
- ・ 前年度4月に社員の給与の見直しをして、その時に賃上げを実施（相当のベースアップをした）しており、その後業績が上がらないので現状維持
- ・ 決算間近の状況により判断したい
- ・ 現在正社員を雇用していないため
- ・ 従業員がいないのです
- ・ 本社判断のため不明

6. 【質問3】賃上げについて、ご意見などがあれば率直にご記入ください。

01. 物価が上昇している折り、ベースアップを期待したいと思います。
02. 他社の動向を見て、ベースアップでの賃上げを予定しているが、上げ幅をどうするか、慎重に対応を進める。
03. せっかく賃金を上げて増税されれば手取りはほとんど増えません。逆に減税するから賃金を上げてほしいくらいと言えませんかね。手取りがすごい増えたように感じ、景気もよくなり、子供も作ると思うのですが・・・。大企業のように多額の内部留保があるわけではなく、色々なものが値上がりしているので、中小は会社経営も大変です。
04. 賃金を上げることは難しい（長い目で）
05. 上げたいのは山々だが業績を考えるとかなり厳しい。
06. グループ各社での実施予定を記入しました。
07. 各社様々と思いますが、賃上げによる地域経済活性化効果は間違いなく期待出来ますので、付加価値を上げて賃上げに繋がるよう努力すべきと思います。
08. 売り上げが上がっても、コストも上がり利益幅が少なくなってる中の賃上げは、企業にとって非常に厳しいです。消費税、社会保険の会社負担など、考えて欲しいです。特に雪国の接客業は一年が12ヶ月ではなく、10ヶ月として考えないといけません。2ヶ月は除雪費は勿論、来店客数の減少など、利益が出る要素が無いのが現状です。雪室ならではの経営の仕方など、教えた欲しいです
09. 上越地域の賃金体系があまりにも低すぎる。当社は年酬で査定している。
10. 業績がよくなればいくらかでも賃上げしたいと考えています。
11. なし
12. 介護報酬により施設を運営している。人材の確保と定着、モチベーション向上のために、少なくとも定期昇給のほか、一般企業との差を埋めるため、賃上げは欠かせないと考えている。しかし、これを実現するには、介護報酬のアップが必要である。
13. 賃上げについては賛成だが、従業員の高齢化が進んでおり、求人や従業員教育にお金をかける方が先決である。
14. 取引額の水準が上がらないまま、賃上げを先行することはとても難しいと考えています。賃上げをするに当たり、法人への何らかの政策があれば積極的に取り組みます。
15. 5億円あった売り上げが1.5億円まで下がった。社員の人数を削減するか迷っている。
16. 公共料金などの値上げ、品物の値上げ、すべてが値上げになり、冬は営業車にスタッドレスタイヤの心配をしないといけない環境にいて、なかなか賃上げまでいけないのが本心です。賃上げできたらうれしいのですが・・・。
17. 全社員を対象に賃上げするのではなく、バランス調整的な対応を考えています。
18. コロナも完全に終息しておらず、原料価格・燃料・電気料金の高騰に喘いでる中、更に賃上げを要求されれば経営を圧迫し人手不足にも拍車がかかり、零細企業の中には事業の承継や継続を断念せざるを得ない状況に追い込まれてしまうのではないかと。最賃の大幅な上昇に四苦八苦している現状に追い討ちをかける施策は如何なものか...
19. 賃上げは必要（特に20代～40代）
20. 政府は賃上げ（ベースアップ）を謳っていますが、私共中小の建設業界では、なかなか難しい。公共事業が少なくなる中、民間工事は価格競争がますます厳しくなります。そんな中でも人材確保はしなければならぬ。戦力になるまでに5～7年を要するため、将来を見据えての人材確保と総人件費の確保のジレンマ。まして週休2日の完全移行となっても給料を下げることは出来ません。実質ベースアップです。しかし、このベースアップは、なかなか従業員に理解してもらえないのが現状であり、また当社は同業他社と比較して賃金水準は上回っております。出来ればベースアップより賞与で考えたいのが本音ですが・・・悩んでおります。ともかく、公共事業の物件を数多く、また物価上昇分を入れ込んだ発注をお願いしたい。このことに尽きます。

21. 賃上げは、製造コストの上げどまりのピークが不透明のため実行に踏み切れない。今後1年以上は、成り行きを見守るしかない。
22. 当社の場合、売っている商品柄、値崩れしない代わりに自由に金額設定できず、自ずと入ってくる手数料が増えるわけではない。どこも同じだと思うが、企業の経費削減も限度があり物価に連動してホイホイ挙げられない部分もある。仮に1万円昇給しても税金と社会保険料などで25%持っていかれると、手取りとしては実質7500円UPにしかない。会社が苦勞して昇給してあげても、社会保険料などの会社負担も連動して増えるので、会社は痛みはさらに増す。それもどうしたものかと思っている。
23. 材料費の値上げ分がなかなか価格に転化できないなかで賃上げの検討は非常に難しい。ただ一生懸命働いてくれる従業員に対してはなんらかの成果を与えたい。今テレビ等に出てきている大企業の賃上げ率や国等から発信されている数字は自社の内容を考えると非常に負担である。
24. 確定ではありませんが、前向きに対応したいと考えています。賃上げの対象者は、特に20~30歳代の若い世代・働き手に特化したいと思っています。ただ、なかなか厳しい情勢で悩むところです。
25. 賃上げは必要と思うが、先のことを考えると難しい
26. 賃上げを躊躇する大きな要因の1つに「高すぎる社会保険料率」があると思います。高すぎる社会保険料は「人を雇うと会社に課税される税金」となっています。
27. 収益のアップは見込めないが、物価の上昇、社会の状況から昇給をせざるを得ない。国の補助を望む。
28. 我々の業種だけでなく、経済界全体として物価の上昇に対応するため、賃上げ・手取りの上昇に取り組んでもらいたいです。若者達が希望のもてる社会を目指して欲しい。
29. 物価上昇への対応として相当額の賃上げができれば理想であるが、現実的には難しい。他の中小企業の対応を知りたい。最低賃金の動向(当年の引き上げ幅見込み)をもっと早く知りたい。
30. 従業員の貢献に対して評価し賃上げを実施する予定だが、物価上昇に追いつかない。また大手企業の賃上げや政府の企業丸投げのスタンスも小規模事業所を追い込んでいると思う。賃金を上げるには利益を上げなくてはいけない。昨今の物価高でようやく加工単価の見直しが実現したが、直接の工賃は低く、間接費も算入できず、正当な単価にはほど遠い。もの・サービス等の価格差をなくして、日本の競争力を高めるための政策と得た利益の正当な分配への支援を政府に期待し、上層部だけが恩恵を預かっている現状の変革を願う。海外企業との格差が縮まらなければ、技術だけでなく、人材も流出し、日本から人がいなくなるのでは。